



最新 オーストラリア マーケット動向

2023/7/20 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、下落しました。

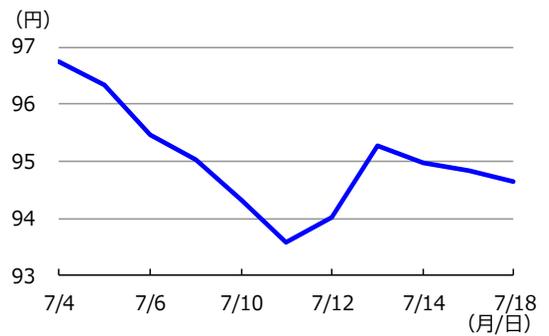
期間前半に発表された中国の6月の財新非製造業購買担当者景気指数（PMI）や物価関連統計が市場予想を下回るなど、中国の景況感の弱さが示されたことから、豪ドルの対円レートは下落しました。また、米国の6月の非農業部門雇用者数が市場予想を下回ったことや米国の期待インフレ率に関する調査結果を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）の高官が利上げサイクルの終了を示唆したことなどから米ドル安・円高となったことも、豪ドルの対円レートの下落に影響しました。米国の6月の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことで、豪ドルが上昇する局面もありましたが、期間を通してみると、豪ドルの対円レートは下落となりました。

| 単位（円） | 2023/7/18 | 2週間前 | 1か月前 | 3か月前 | 6か月前 | 1年前 |
|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 円／豪ドル | 94.63 | 96.74 | 97.21 | 90.22 | 89.99 | 94.53 |

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2022年7月18日～2023年7月18日、右グラフは2023年7月4日～2023年7月18日。日時はニューヨーク時間。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、低下しました。

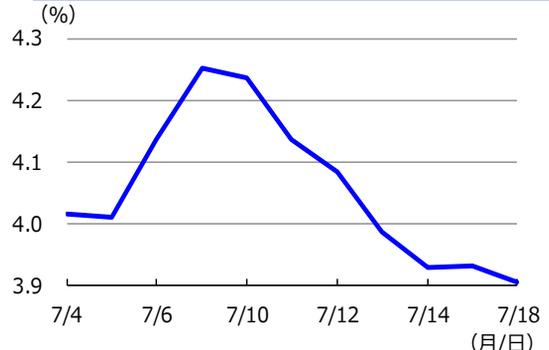
豪州準備銀行（RBA）は7月4日の金融政策決定会合で政策金利を据え置いたものの、豪州のインフレは依然高水準であることや労働市場は逼迫しているとの認識を示したことから、利上げ期待が強まり、期間前半の豪州の3年国債利回りは上昇（債券価格は下落）しました。しかし、その後発表された米国の6月の非農業部門雇用者数やCPIが市場予想を下回ったことから、米国国債利回りが低下し、連れて豪州の3年国債利回りも低下しました。

| 単位（％） | 2023/7/18 | 2週間前 | 1か月前 | 3か月前 | 6か月前 | 1年前 |
|----------|-----------|------|------|------|------|------|
| 豪3年国債利回り | 3.91 | 4.02 | 4.02 | 3.10 | 3.15 | 3.04 |

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2022年7月18日～2023年7月18日、右グラフは2023年7月4日～2023年7月18日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。